



小郡市立小郡中学校 令和8年7月1日
小郡中学校だより 第265号
校長 山本 拓



学校教育目標 ～自ら学び 共に高め合う 未来への展望を開く子どもの育成～

〈清々しいプレーを見せました〉うきは市・小郡市三井郡中学校総合体育大会



卓球



ソフトテニス



バスケットボール



バレーボール



ソフトボール



剣道



サッカー



野球

6月20日(土)・21日(日)・22日(月)に中体連の夏季ブロック大会が開催されました。20日(土)は朝から雨で、屋外の部活動については22日(月)までの実施となりました。選手^{せんしゅ}の皆さんは、予定変更で集^あ中^{ちゅう}力^{りき}を維持していくことが大変だったと思いますが、どの部^ぶも清々しくプレーし、果敢に相手に挑む姿が見られました。また、チーム一丸^{いちがん}となって応援^{おうえん}している姿を見て胸に熱いものがこみ上げてきました。

私は、部活動で毎日一生懸命^{いちしやうけんめい}に練習^{れんしゅう}してきた生徒の姿^{すがた}を見てきました。雨の日も、暑い日も、思うように結果^{けっか}が出なかった日も、それでもグラウンドや体育館、武道場^{ぶどうじやう}に向か^むっていく生徒の背中が、どれほど頼もしく、そして美しく見えたか。大会で勝ったり、悔しい思いをしたり、いろいろな思いがあるでしょうが、仲間と本気でやりきった時間は、一生^{いっしやう}消え^きません。

部活動は、「負けること」「思い通りにならないこと」を経験^{けいけん}し、そこから立ち上^たがる力^{ちから}を育てる場です。また、同じ目標^{もくひやう}に向か^むって汗を流す経験^{あせなが}は、表面的^{ひやうめんてき}ではない深いつな^{ふか}がりを生むことができる場です。そして、練習がつらいとき、試合で結果が出ないとき、

「それでも続けるか」を自分に問い続けることで自立心が育つ場です。つまり、レジリエンスの力を育む絶好の場だと考えています。次の大会へ進む部は、ブロック内の他校チームの思いも背中に背負い、全力で闘ってくれるでしょう。残念ながら次の大会出場がない部は、新しい次の目標に向けて、努力を重ねていると思います。すでに大会が終わった3年生にとっての部活動の引退は今ではありません。二年半の部活動でやってきたことの真価が問われるのは、今からです。舞台は変わりますが、次のステージに向けて眉を上げて進んでももらいたいと願っています。保護者の皆様におかれましては、ご多用の中、多くの方に応援に来ていただき、誠にありがとうございました。子どもたちは、保護者の皆様の声援に支えられ、深く感謝していると思います。これからもご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

〈本校生徒の活躍〉コンクール・その他中体連大会

5月30日(土)にブロック陸上競技大会が小郡市陸上競技場で行われ、6月15日(月)に地区陸上競技大会が久留米市陸上競技場で行われました。出場した子どもたちは、自己ベストを目指して、全力で挑んでくれました。



また、6月6日(土)にはブロック水泳競技大会が、うきはアリーナ内プールで行われました。集中して競技に参加し、見事に女子団体優勝を果たすことができました。仲間を一生懸命に応援する姿もすばらしかったです。7月8日(水)に筑後広域公園プールで行われる地区水泳競技大会でも自分ベストの泳ぎを期待しています。がんばってください。

6月7日(日)に福岡サンパレスで行われた第65回吹奏楽祭に吹奏楽部が出演し、夏のコンクールにつながるよい経験をしました。

次号より、用紙代(消耗費)節約のため、teturuで配信させていただきます。そのため、写真や個人名の掲載は控えさせていただきますので、ご了承ください。

